

## meemoドライバを募集しています

いつもmeemoをご利用いただきまして、ありがとうございます。

### ● meemoサービス開始から、4年目

この間、高野地区において、サービス浸透して来ているものの利用実績は伸びていません。住民同士の送迎は、移動に利用される方と、それを支えるドライバの方がいて、はじめて成立することになります。



### ● 利用者とドライバが居て“送迎が成立”

現時点において、利用者3-4名／月に対して、ドライバ待機者2-3名なので、辛うじて需要と供給が成立している状況です。しかし、それでは地域の課題解決には程遠く、利用者に安心して移動してもらうためには、住民ドライバの確保が必要です。改めて、meemoドライバ会員の募集を行っています。未来の交通不安の解消のために、是非ご協力をお願いします。

## meemoドライバ運行上の課題認識

meemoドライバ会員になれない要因として・・・

### 【meemo対応事故時に、個人の任意保険が優先される】

現在の仕組みにおいては、先ず「個人加入の任意保険」が適用され、補償額が不足の場合に「meemo保険」が適用されます。

→ 持続可能なサービスの観点からして、全補償するにはコストが必要であり、現段階では費用負担が大きいことから見送っています。

ドライバへの補償の在り方については、協議会にて継続検討し、納得性のある仕組みとして改善していきたいと考えています。



### 【平日9:00～17:00は仕事のため、稼働できない】

時間のある時で結構です。1-2時間でも隙間時間がある方は、是非ドライバとして待機をされるようご協力をお願いします。

# 2023年度もmeemoサービス継続

2023年度は、チャレンジできる最終年度と思ってサービスを提供します。

- 高野地区にて協議会を設立し、地域での自主自立運営を目指す
- meemo有償化運送を目指し、持続可能なサービス提供を目指す
- より安心で快適なmeemoサービスとして、改善を推進します。

高野地区は、公共交通が手薄な地域であり、利用できる公共交通手段はタクシーのみです。そして、数年～10年後には、更に交通事情が悪化することにより、益々不便になることが見込まれます。その時に、「移動手段がない！！」では遅く、何らかの移動を自助で賄うしかありません。

(5-10年後の高野地区を想像してみてください)

現在は、その時のためのmeemoサービスです。  
住民同士が支え合って安心して「移動」出来る仕組みを提供するものがmeemoです。  
住民の皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いし  
ます、と共にmeemo会員になってご参加ください。



## コンタクトセンタ長のつぶやき

4月になり、桜の花びらも…そろそろと早や散りはじめ、春だけど少し寂しさを感じる今日この頃になります。春は、冬の寒い気候からだんだんと暖かくなり、気分的にもワクワクするような季節ですよね。みなさま、いかがお過ごしでしょうか？

4月末～5月にかけて、R4年度のmeemo総括を兼ねて、報告会を実施いたします。昨年6月からスタートしたmeemoの実績、そして成果がどうであったか。また、課題は何か。meemo会員だけでなく、高野地区の住民のみなさまにもご出席いただき、一緒になって将来の高野地区のことを考えていきたいと思ひます。

そして、一日でも早くみなさまが安心で快適な暮らしが実現できるよう日々、頑張っていきたいと心から思っております。



お問い合わせ 舞鶴市企画政策課 (電話 66-1042)